

国立遺伝学研究所運営会議（第134回）議事要旨

日 時 2023年10月2日(月) 15:00 ~ 17:25

場 所 Web会議（Zoom）

出 席（所外委員）上村委員、大杉委員、岡田委員、胡桃坂委員、塩見委員、
菅野委員（副議長）、高橋(智)委員、高橋(淑)委員、田畠委員、本橋委員
(所内委員) 仁木委員、黒川委員、平田委員（議長）、前島委員、有田委員、
宮城島委員、鐘巻委員、北野委員、岩里委員、澤委員

運営会議が出席を必要と認めた者 花岡所長

事務局 管理部長、総務企画課長、財務課長、その他関係職員

会議に先立ち、事務局から、会議の成立要件の定足数（過半数の出席）を満たしている旨の報告があった。

（所長挨拶）

所長から、挨拶があった。

議 事

審議事項

（1）2024年度国立遺伝学研究所共同研究・研究会及び2025年度国際シンポジウムの募集について
共同利用委員会委員長である澤委員から、2024年度国立遺伝学研究所共同研究・研究会
及び2025年度国際シンポジウムの募集について、資料1に基づき、前年度からの主な変更点
等について説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

（2）国立遺伝学研究所長候補者の選考について

所長退席後、議長から、所長候補者選考手続きの日程及び手続きなどの概要等について、
資料2に基づき、説明があった。

第130回運営会議にて依頼があった所内教員の意見聴取を行った結果について、議長から
報告があり、質疑応答及び意見交換を行った。

次いで、今後の手続きについて、議長より説明があり、審議の結果、次回運営会議の開
催日を決定した上で、所長候補となるべき適任者の推薦依頼を運営会議委員に行い、次回
運営会議にて被推薦者に所信を聴く機会を設けることが決定した。

その他、委員より、運営会議の日程調整を早めに実施してほしいこと、所長候補者選考
規程に基づく選考手続きが複雑である旨の意見があった。

報告事項

（1）研究教育職員の人事異動について

所長から、研究教育職員の人事異動について、資料3に基づき、2023年5月から2023年10
月の間の人事異動の報告があった。

（2）令和6年度概算要求について

仁木委員から、令和6年度概算要求について、資料4に基づき、報告があった。

(3) 国際交流協定の締結について

所長から、国際交流協定の締結について、資料5に基づき、国際交流協定の締結機関等の報告があった。

(4) INSDCのFounders Arrangement、Membership Arrangement署名締結について

生命情報・DDBJセンター長である有田委員から、INSDCのFounders Arrangement、Membership Arrangement署名締結について、資料6に基づき、締結の背景及び目的等の報告があった。

(5) 総合研究大学院大学先端学術院遺伝学コース2023年度10月入学者について

所長から、総合研究大学院大学先端学術院遺伝学コース2023年度10月入学者について、資料7に基づき、報告があった。

以 上